

【基本施策3】障害者がスポーツに親しむ機会の充実

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
22	【重点事業】障害者を対象としたスポーツ事業の実施		
事業概要	<p>①各体育館等において、障害の特性に配慮したスポーツ事業(一般公開、教室・講習会、交流機会など)を開催する。</p> <p>②障害担当所管の事業と連携し、障害者基本法第9条に基づく障害者週間(12月3日から9日まで)の一環として障害者週間記念事業を実施する。</p>		
計画目標	拡充	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	<p>①障害の特性に配慮したスポーツ事業</p> <p>(1)一般公開 碑文谷体育館 348人</p> <p>(2)教室講習会 駒場体育館 3事業 219人 碑文谷体育館 2事業 269人 中央体育館 1事業 50人 八雲体育館 2事業 38人</p> <p>(3)交流機会 駒場体育館 2事業 53人 中央体育館 3事業 231人 南部地区プール 1事業 94人</p> <p>②八雲体育館「ふれあいフェスティバル de スポーツ」104人</p>		
評価の理由	<p>・各施設に在籍する障害者スポーツ指導員や、障害者スポーツ団体、地域団体などが協力し、障害のある人が安全にスポーツに親しめるよう障害者向けの教室やイベント等を実施して、障害者の参加の増大を図った。また、障害のある人と地域住民等の交流機会(イベント)を設けるなど、各施設がそれぞれ事業を実施した。</p>		
課題など	<p>・バリアフリー化が未実施の施設については、施設面での整備が必要である。</p> <p>・障害者スポーツの認知度をあげるため、各施設での教室事業やイベント等を積極的に実施していく。</p> <p>・障害のある人の運動方法に関する基礎的な知識及び技術を介助者へ提供するため、及び障害のある人への事業を拡充するために、各施設職員の障害者スポーツ指導員資格取得を推奨するとともに、関係団体との連携を継続していく。</p>		

		所属名	道路公園課
事業No.	事業名		
23	ポニー教室(団体)		
事業概要	<p>運動機能・情緒面の発達、社会参加を意識したプログラム実施により、障害児の自立支援に寄与することを目的とし、碑文谷こども動物広場にて、動物の世話や乗馬など、利用団体に応じたメニューを実施する。</p>		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	ポニー教室(団体) 266件、4,445人が参加		
評価の理由	前年度実績よりやや増加したため。		
課題など	利用実績増に向けた取り組み(積極的なPR等)		

所属名	青少年プラザ
-----	--------

事業No.	事業名		
24	ステップアップ講座		
事業概要	知的障害をもつ参加者が、学習活動(生活学習・ヒップホップダンスサークル・造形サークル)を通して、自主的に社会に参加し、より豊かな生活を送るための力を身につける。(15歳～35歳)		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度 実績	バスケットボール 参加者 19人		
評価の理由	バスケットボールを使い、楽しく体を動かすことを目的として、個々の能力に関係なく全員で楽しむことができた。		
課題など	参加者個々の能力に適した種目の選択が難しい。さらに、スポーツサークルは、ボランティアが集まりにくい状況があり、スポーツ指導と支援者の分担を明確化するなど、ボランティア確保策を検討していく必要がある。		